

第4回沖縄振興審議会総合部会専門委員会
参考資料（平成22年2月22日（月））

（目次）

- 各跡地における跡地利用状況 . . . P 1
 - 人口の推移（離島関係） . . . P 4
- （以下、第3回専門委員会の議論に関するもの）
- 沖縄県の海外留学の状況 . . . P 8
 - 沖縄県と全国を比較した各種指標 . . . P12

(参考) 各跡地における跡地利用の取組状況①

【平成22年2月現在】

施設・区域名 (面積、所在地)	返還の方針	跡地利用に向けた主な取組	市町村の取組における跡地利用の方向
普天間飛行場 (約481ha、宜野湾市)	(SAC0) ・5～7年以内返還目途 ・代替施設の建設が条件 (ロードマップ) ・平成26年(2014年)までの完成を目途に代替施設を建設 ・全面返還	・平成13年度から県、宜野湾市が跡地利用に向けた各種調査を実施(地権者意向醸成、文化財、自然環境等) ・「普天間飛行場跡地利用基本方針」策定(平成18年2月) ・「跡地利用計画策定に向けた行動計画」策定(平成19年5月) ・基本方針等に沿って計画策定に向け取組中	○都市的複合的利用 ・県及び中南部都市圏における振興拠点としての産業、高次都市機能導入 ・住宅、公共施設の整備 ・幹線道路、(仮)普天間公園、情報通信基盤の整備等の都市基盤整備
本部補助飛行場 (約254ha、本部町)	・昭和44年、昭和46年に全面返還済	・平成10年度に「跡地利用構想」を策定 ・平成20年7月にP3C送信基地建設計画が中止されたため、新たな跡地利用計画策定に向けて取組中	○もとぶウェルネスのまちづくり基本構想(平成13年度) ・観光農業、健康志向の視点から利用検討
ギンバル訓練場 (約60ha、金武町)	(SAC0) ・平成9年度末返還目途 ・ヘリパッドを金武ブル一・ビーチ訓練場に移設すること等が条件	・「金武町ふるさとづくり整備事業」(平成18年3月改訂)を推進中	○観光等複合的利用 ・地域医療施設、リハビリ関連施設等整備 ・観光・体験農園等整備
読谷補助飛行場 (約191ha、読谷村)	(SAC0) ・平成12年度末返還目途 ・楚辺通信所の移設等することが条件 ・平成18年12月末までに全部返還済	・「跡地利用実施計画」策定(平成17年3月) ・国有地部分と嘉手納弾薬庫内の村有地を等価交換済 ・村有地部分は土地改良事業を予定(平成21年～) ・平成21年4月に特定跡地に指定 ・平成21年5月に「読谷補助飛行場・楚辺通信所・瀬名波通信施設総合整備計画」を策定 ・民有地部分の跡地利用を検討中	○主に農業的利用 ・主に先進農業集団地区区として利用 ・村民センター地区区に、文化・スポーツ・行政機能を集積

(参考) 各跡地における跡地利用の取組状況②

【平成22年2月現在】

施設・区域名 (面積、所在地)	返還の方針	跡地利用に向けた主な取組	市町村の取組における跡地利用の方向
楚辺通信所 (約53ha、読谷村)	(SAC0) ・平成12年度末返還用途 ・アンテナ施設等をキャン ・ンプ・ハンセンに移設 ・するものが条件 ・平成18年12月末までに ・全部返還済	<ul style="list-style-type: none"> ・「読谷村跡地利用基本構想」策定(平成12年3月) ・上記基本構想を検証し、平成17年度に跡地利用基本方針を検討、平成18年度に跡地利用基本計画策定 ・平成21年4月に特定跡地に指定 ・平成21年5月に「読谷補助飛行場・楚辺通信所・瀬名波通信施設総合整備計画」を策定 	<ul style="list-style-type: none"> ○旧集落地区は宅地利用 ・他の地区については跡地利用について再検討
瀬名波通信施設 (約61ha、読谷村)	(SAC0) ・平成12年度末返還用途 ・アンテナ施設等をトリ ・イ通信施設に移設する ・ものが条件 ・平成18年9月末までに ・全部返還済	<ul style="list-style-type: none"> ・「読谷村跡地利用基本構想」策定(平成12年3月) ・平成19年度に「基本方針」策定 ・平成21年4月に特定跡地に指定 ・平成21年5月に「読谷補助飛行場・楚辺通信所・瀬名波通信施設総合整備計画」を策定 ・「基本方針」に沿って地権者の合意形成等に取組中 	<ul style="list-style-type: none"> ○農業的利用 ・主に農地として利用
キャンプ桑江 (約107ha、北谷町)	(SAC0) ・平成19年度末を目的に ・約99ha返還 ・海軍病院をキャンプ瑞 ・慶覧に移設すること等 ・が条件 (ロードマップ) ・全面返還 ・平成15年3月末に北側 ・部分38haを返還済	<ul style="list-style-type: none"> ・平成15年10月に特定跡地に指定 ・平成18年3月に「北側地区総合整備計画」を策定 ・平成18年4月～平成19年9月末まで特定跡地給付金を支給 ・南側地区(未返還)は、平成17年2月に「南側地区まちづくり基本構想」を策定 ・「南側地区まちづくり基本構想」に沿って「南側地区まちづくり基本計画」策定に取組中 	<ul style="list-style-type: none"> ○職住近接型まちづくり ・北側地区には役場があり、住宅、業務系の複合的利用を計画中 ・南側地区(未返還)は、隣接する北側地区の役場庁舎と連携した行政業務コアの形成を目指すとともに、国道沿線はロードサイド型及び地域密着型店舗の集積を目指す

(参考) 各跡地における跡地利用の取組状況③

【平成22年2月現在】

施設・区域名 (面積、所在地)	返還の方針	跡地利用に向けた主な取組	市町村の取組における跡地利用の方向
キャンプ瑞慶覧 (約643ha、宜野湾市、北中 沖縄市、北谷町、北中 城村)	(SAC0) ・平成19年度末を目的に 約83ha返還 ・米軍住宅を統合 (ロードマップ) ・部分返還及び残りの施 設とインフラの可能な 限りの統合 (その他) ・アワセゴルフ場地区は 、平成8年3月に返還合意 (47ha) ・泡瀬ゴルフ場を嘉手納 弾薬庫地区に移設する ことが条件	・宜野湾市地区は、平成16年5月までに跡地利用基 本計画を策定、地権者の合意形成等に取組中 ・平成16年度から跡地利用に向けた文化財の保護 活用等に向け取組中 ・ライカム（沖縄市）、ロウワープラザ地区(北中 城村)等は、平成16年度に両市村の基本計画統一 案策定、地権者の合意形成等に取組中 ・喜舎場ハウジング地区は、平成17年度までに整 備計画を策定、地権者の合意形成等に取組中 ・アワセゴルフ場地区は、平成18年度に跡地利用 基本計画を策定、地権者の合意形成等を経て土 地区画整理事業のための準備組織を発足	○住宅地、商業地として利用検討 ○住宅地、商業地、学術・文化交流地等とし て利用検討 ・中心市街地を中心とした自立促進、交通機 能の整備促進及び地区内に残された緑資源 を活かし、都市的魅力と自然環境と調和し た新たな土地利用の方向について検討中 ○幹線道路の整備、住宅地等として利用検討 ・県道、高速道路の交通結節点の利便性を活 かした跡地利用を模索中 ○複合型商業交流施設、生活拠点施設、沿 道利用・眺望、集合住宅、戸建住宅の5つ のゾーンに分け「多元的な交流拠点のまち づくり」を目指す ○未来と世界を見据えた跡地開発モデルの提 案 ○沖縄の自立的・持続的發展に寄与する跡地 利用の実現 ○自然環境と経済發展の面立
牧港補給地区 (約274ha、浦添市)	(ロードマップ) ・全面返還	・平成7年度に「跡地利用基本計画」を策定 ・平成17年度から新たな跡地利用基本計画策定に 向けて取組中	○都市型ウォーターフロント開発 ・国際交流・交易拠点 ・都市型リゾート 等
那覇港湾施設 (約56ha、那覇市)	(SAC0) ・浦添埠頭地区への移設 と関連して返還を加速 化するための最大限の 努力 (ロードマップ) ・全面返還	・平成7年度に跡地利用計画（基本構想）策定 ・平成8～9年度に跡地利用計画策定のためのアン ケート調査等実施 ・平成16年度から地権者の合意形成等に取組中	○都市型ウォーターフロント開発 ・国際交流・交易拠点 ・都市型リゾート 等

島別人口の推移（住基ベース）

	昭和49年4月1日		平成14年3月31日 (沖振計策定直前)		平成19年3月31日 (沖振計中間年)		平成21年3月31日		
	人口	S49対比	人口	S49対比	人口	H14対比	人口	S49対比	H14対比
伊平屋島	1,667	90.7	1,512	90.7	1,374	82.4	1,253	75.2	82.9
野南島	175	70.3	123	70.3	114	65.1	117	66.9	95.1
伊是名島	2,439	80.6	1,965	80.6	1,788	73.3	1,685	69.1	85.8
伊江島	6,043	89.3	5,398	89.3	5,102	84.4	4,935	81.7	91.4
古宇利島	676	53.8	364	53.8	架橋により本島と接続（平成17年2月）				
水納島	62	87.1	54	87.1	53	85.5	45	72.6	83.3
瀬底島	1,292		架橋により本島と接続（昭和60年2月）						
北部圏域	12,354	76.2	9,416	76.2	8,431	68.2	8,035	65.0	85.3
伊計島	490		架橋により本島と接続（昭和57年4月）						
宮城島	1,875		海中道路開通により本島と接続（昭和50年6月）						
津堅島	1,315	52.0	684	52.0	600	45.6	563	42.8	82.3
浜比嘉島	980		平安座島〔海中道路により本島と接続〕との間の架橋により接続（平成9年2月）						
久高島	441	57.6	254	57.6	290	65.8	270	61.2	106.3
渡嘉敷島	751	93.9	705	93.9	706	94.0	711	94.7	100.9
前島	0	—	0	—	6	—	5	—	—
座間味島	513	122.8	630	122.8	661	128.8	590	115.0	93.7
阿嘉島	304	101.3	308	101.3	305	100.3	302	99.3	98.1
慶留間島	78	103.8	81	103.8	73	93.6	57	73.1	70.4
栗国島	1,474	60.7	894	60.7	858	58.2	834	56.6	93.3
渡名喜島	847	56.3	477	56.3	474	56.0	424	50.1	88.9
久米島	10,861	87.0	9,448	87.0	9,062	83.4	8,756	80.6	92.7
奥武島	20	145.0	29	145.0	29	145.0	29	145.0	100.0
才一八島	15	46.7	7	46.7	6	40.0	6	40.0	85.7
北大東島	684	81.7	559	81.7	521	76.2	510	74.6	91.2
南大東島	1,895	74.6	1,414	74.6	1,334	70.4	1,269	67.0	89.7
中南部圏域	22,543	68.7	15,490	68.7	14,925	66.2	14,326	63.5	92.5

※1 出所：沖縄県企画部市町村課「住民基本台帳の人口の概況」

※2 前島は、昭和52年3月から有人離島である。また、対比は「H19」である。

島別人口の推移（住基ベース）

	昭和49年4月1日		平成14年3月31日 (沖振計策定直前)		平成19年3月31日 (沖振計中間年)		平成21年3月31日	
	人口	S49対比	人口	S49対比	人口	S49対比	人口	H14対比
宮古島	47,060	102.7	48,350	102.3	48,161	99.6	47,631	98.5
池間島	1,746	46.2	807	44.3	774	95.9	731	90.6
大神島	146	31.5	46	27.4	40	87.0	36	78.3
来間島	332	63.0	209	56.0	186	89.0	179	85.6
伊良部島	9,329	75.4	7,032	66.5	6,208	88.3	6,003	85.4
下地島	0	—	70	—	54	77.1	33	47.1
多良間島	2,053	69.5	1,427	66.2	1,359	95.2	1,335	93.6
水納島	29	27.6	8	20.7	6	75.0	4	50.0
宮古圏域	60,695	95.5	57,949	93.6	56,788	98.0	55,952	96.6
石垣島	35,682	124.3	44,345	133.1	47,475	107.1	47,973	108.2
竹富町	326	92.0	300	104.9	342	114.0	325	108.3
西表島	1,519	132.3	2,010	149.7	2,274	113.1	2,203	109.6
由布島	※ 68	39.7	27	25.0	17	63.0	17	63.0
鳩間島	34	141.2	48	202.9	69	143.8	51	106.3
小浜島	440	111.1	489	144.3	635	129.9	638	130.5
黒島	315	67.6	213	67.9	214	100.5	219	102.8
新城島（上地）	25	16.0	4	36.0	9	225.0	10	250.0
新城島（下地）	0	—	1	—	2	200.0	3	300.0
波照間島	922	63.3	584	63.9	589	100.9	542	92.8
嘉弥真島	0	—	3	—	2	66.7	2	66.7
与那国島	2,384	74.7	1,781	69.6	1,660	93.2	1,567	88.0
八重山圏域	41,715	119.4	49,805	127.7	53,288	107.0	53,550	107.5
離島計	137,307	96.6	132,660	97.2	133,432	100.6	131,863	99.4

・ 出所：沖縄県企画部市町村課「住民基本台帳の人口の概況」

- ・ 下地島は昭和56年3月から有人離島
- ・ 新城島（下地）は昭和54年3月から有人離島
- ・ 嘉弥真島は平成2年3月から有人離島

※ 由布島の人口については、昭和45年国勢調査、また、「S49対比」については「S45対比」

離島市町村別65歳以上人口の推移〔国勢調査ベース〕

単位：人、%

	昭和45年			昭和60年			平成12年			平成17年		
	65歳以上	人口	構成比	65歳以上	人口	構成比	65歳以上	人口	構成比	65歳以上	人口	構成比
	伊平屋村	259	2,254	11.5	285	1,391	20.5	348	1,530	22.7	383	1,547
伊是名村	395	3,279	12.0	414	2,003	20.7	532	1,897	28.0	491	1,762	27.9
伊江村	648	5,842	11.1	768	5,055	15.2	1,084	5,112	21.2	1,251	5,110	24.5
渡嘉敷村	92	712	12.9	181	888	20.4	176	730	24.1	191	790	24.2
座間味村	139	1,109	12.5	212	812	26.1	232	1,026	22.6	224	1,077	20.8
栗国村	301	1,522	19.8	293	930	31.5	343	960	35.7	324	936	34.6
渡名喜村	160	1,004	15.9	169	529	31.9	173	523	33.1	165	531	31.1
久米島町	1,217	11,364	10.7	1,531	10,238	15.0	2,090	9,359	22.3	2,198	9,177	24.0
北大東村	30	764	3.9	36	584	6.2	77	671	11.5	88	588	15.0
南大東村	95	2,252	4.2	119	1,504	7.9	236	1,445	16.3	300	1,448	20.7
宮古島市	4,674	58,667	8.0	7,449	58,535	12.7	11,394	54,249	21.0	12,200	53,493	22.8
多良間村	255	2,286	11.2	258	1,632	15.8	317	1,338	23.7	329	1,370	24.0
石垣市	2,166	36,554	5.9	3,894	41,177	9.5	6,653	43,302	15.4	7,585	45,183	16.8
竹富町	446	4,904	9.1	616	3,467	17.8	888	3,551	25.0	882	4,192	21.0
与那国町	224	2,913	7.7	225	2,054	11.0	376	1,852	20.3	347	1,796	19.3
離島計 (A)	11,101	135,426	8.2	16,450	130,799	12.6	24,919	127,545	19.5	26,958	129,000	20.9
県 計 (B)	62,303	945,111	6.6	101,947	1,179,097	8.6	182,557	1,318,220	13.8	218,897	1,361,594	16.1
構成比 (A)÷(B)×100	17.8	14.3	-	16.1	11.1	-	13.6	9.7	-	12.3	9.5	-

- ・ 出所：沖縄県企画部統計課
- ・ 全部離島市町村のみ掲載（一部離島市町村〔本部町、うるま市、南城市〕除く）
- ・ 久米島町は、平成14年4月に合併（旧仲里村＋旧具志川村）
- ・ 宮古島市は、平成17年10月に合併（旧平良市＋旧城辺町＋旧下地町＋旧上野村＋旧伊良部町）

離島市町村別人口増減率の推移(自然動態・社会動態)

単位: %

	平成12年10月～平成17年10月			平成17年10月～平成21年10月		
	自然増減率 (H13対比)	社会増減率 (H13対比)	増減率 (H13対比)	自然増減率 (H17対比)	社会増減率 (H17対比)	増減率 (H17対比)
伊平屋村	3.6	△ 5.8	△ 2.2	0.3	△ 10.5	△ 10.3
伊是名村	△ 0.9	△ 6.5	△ 7.4	△ 2.3	△ 9.1	△ 11.5
伊江村	0.5	△ 3.7	△ 3.2	△ 1.2	△ 4.2	△ 5.4
渡嘉敷村	1.9	7.3	9.2	△ 0.6	△ 0.5	△ 1.1
座間味村	0.2	0.6	0.8	0.1	△ 9.7	△ 9.6
粟国村	△ 3.8	5.6	1.9	△ 4.4	△ 0.5	△ 4.9
渡名喜村	△ 4.2	1.9	△ 2.3	△ 6.8	△ 3.8	△ 10.5
久米島町	0.8	△ 4.5	△ 3.7	△ 0.5	△ 5.6	△ 6.2
北大東村	3.3	△ 6.0	△ 2.7	0.7	△ 3.4	△ 2.7
南大東村	3.6	△ 7.3	△ 3.7	1.4	△ 3.5	△ 2.1
宮古島市	0.8	△ 1.6	△ 0.8	0.2	△ 2.6	△ 2.4
多良間村	1.1	2.8	4.0	△ 1.2	△ 7.3	△ 8.5
石垣市	2.9	1.4	4.3	2.7	0.9	3.6
竹富町	1.3	14.5	15.8	1.9	△ 4.2	△ 2.3
与那国町	0.8	△ 5.8	△ 5.1	0.4	△ 6.2	△ 5.8

- ・ 出所: 沖縄県企画部統計課
- ・ 全部離島市町村のみ掲載(一部離島市町村[本部町、うるま市、南城市]除く)
- ・ 平成12年及び17年国勢調査人口及び世帯数を基礎に、その後の毎月の出生児数、死亡者数、転入者数、転出者数及びその月の増減世帯数を順次加減して推計している。
- ・ 人口動態及び世帯増減は、市町村からの報告(沖縄県人口移動報告)による。
- ・ 久米島町は、平成14年4月に合併(旧仲里村+旧具志川村)
- ・ 宮古島は、平成17年10月に合併(旧平良市+旧城辺町+旧下地町+旧上野村+旧伊良部町)

沖縄県海外留学派遣事業実績について

◎ 国際交流・人材育成財団及び教育委員会関係

(単位:人)

長期(1ヶ月以上)派遣事業名	平成9年度 9年度 まで	平成10 年度	平成11 年度	平成12 年度	平成13 年度	平成14 年度	平成15 年度	平成16 年度	平成17 年度	平成18 年度	平成19 年度	平成20 年度	平成21 年度	合計	対象者	事業開始 年度
1 県費																
① 国外留学生派遣事業	367	30	26	24	21	19	20	23	20	19	15	15	15	614	大学生、 大学院等	昭和57年度
② 高校生の国外留学生派遣事業	80	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	35	225	高校生	平成2年度
小 計	447	40	36	34	31	29	30	33	30	29	25	25	50	839		
2 国費																
③ 沖縄県人材育成 海外留学生派遣事業	10	10	10	10	10	7	5	3	4	3	3	3	0	78	大学院	平成9年度
④ 沖縄県高校生米国派遣事業		40	38	40	40	36	32	29	23	23	18	17	11	347	高校生	平成10年度
⑤ 沖縄県同時通訳者養成事業	21	25	23	21	20	17	17	17	17	17	14	9	4	222	大学生、 大学院等	平成9年度
⑥ 小渕東西センター奨学金					2	2	3	2	2	3	3	3	2	22	大学生、 大学院等	平成12年度
小渕国際交流基金フェローシップ				3	3	3	3	3	2	3	3	2	1	26		平成12年度
小 計	31	75	71	74	75	65	60	54	48	49	41	34	18	695		
県費	447	40	36	34	31	29	30	33	30	29	25	25	50	839		
国費	31	75	71	74	75	65	60	54	48	49	41	34	18	695		
合計	478	115	107	108	106	94	90	87	78	78	66	59	68	1,534		

【国外留学生派遣事業(県費)】

(単位:人)

種別		年度	S57~H15	H16	H17	H18	H19	H20	合計	
博士課程	英語圏	アメリカ	5	0	0	0	0	0	5	
		イギリス	1	0	0	0	0	0	1	
		中計	6	0	0	0	0	0	6	
修士課程	英語圏	アメリカ	107	3	1	5	5	6	127	
		オーストラリア	0	1	0	0	0	0	1	
		イギリス	0	0	1	1	0	0	2	
		小計	107	4	2	6	5	6	130	
	欧州	フランス	1	0	0	0	0	0	1	
		ドイツ	0	1	0	0	0	0	1	
		チェコ	0	1	0	0	0	0	1	
		アイルランド	0	0	1	0	0	0	1	
		小計	1	2	1	0	0	0	4	
	東アジア	台湾	1	0	1	0	0	0	2	
		韓国	2	0	0	0	0	0	2	
		香港	1	0	0	0	0	0	1	
		小計	4	0	1	0	0	0	5	
	東南アジア	フィリピン	2	0	0	0	0	0	2	
		シンガポール	2	0	0	0	0	0	2	
		マレーシア	1	0	0	0	0	0	1	
		タイ	1	0	0	0	0	0	1	
		小計	6	0	0	0	0	0	6	
	南米	メキシコ	0	0	0	0	0	1	1	
		小計	0	0	0	0	0	1	1	
			中計	118	6	4	6	5	7	146
	6月～1年課程	英語圏	アメリカ	149	8	9	3	3	2	174
			イギリス	28	2	3	5	3	3	44
			アイルランド	1	0	0	0	0	0	1
			カナダ	10	1	0	0	0	0	11
			オーストラリア	5	1	0	1	1	1	9
			ニュージーランド	1	0	0	0	0	0	1
小計			194	12	12	9	7	6	240	
欧州			フランス	14	1	1	1	0	0	17
		イタリア	8	0	0	0	0	0	8	
		ドイツ	5	1	1	2	1	1	11	
		スペイン	4	0	0	0	0	0	4	
		オーストリア	1	0	0	0	0	1	2	
		小計	32	2	2	3	1	2	42	
東南アジア		フィリピン	14	0	0	0	0	0	14	
		シンガポール	21	0	0	0	0	0	21	
		マレーシア	15	0	0	0	0	0	15	
		タイ	18	1	1	0	0	0	20	
		インドネシア	16	1	1	0	0	0	18	
		ベトナム	2	0	0	0	1	0	3	
		小計	86	2	2	0	1	0	91	
東アジア		台湾	14	0	0	0	0	0	14	
		韓国	7	0	0	1	0	0	8	
		中国	16	1	0	0	0	0	17	
		小計	37	1	0	1	0	0	39	
南米		ブラジル	0	0	0	0	1	0	1	
		小計	0	0	0	0	1	0	1	
		中計	349	17	16	13	10	8	413	
その他	医学	10	0	0	0	0	0	10		
	学芸員	16	0	0	0	0	0	16		
	公文書館専門職員	3	0	0	0	0	0	3		
	看護学	5	0	0	0	0	0	5		
	中計	34	0	0	0	0	0	34		
合計			507	23	20	19	15	15	599	

資料:(財)沖縄県国際交流・人材育成財団

【沖縄県人材育成海外派遣事業(国費)】

(単位:人)

	H9～15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	合 計
アメリカ(博士)	11	-	-	1	1	1	14
アメリカ(修士)	33	2	3	2	2	2	44
小 計	44	2	3	3	3	3	58
イギリス(博士)	1	-	1	-	-	-	2
イギリス(修士)	9	-	-	-	-	-	9
小 計	10	0	1	0	0	0	11
オーストラリア(博士)	4	1	-	-	-	-	5
オーストラリア(修士)	2	-	-	-	-	-	2
小 計	6	1	0	0	0	0	7
オーストリア(修士)	1	-	-	-	-	-	1
小 計	1	0	0	0	0	0	1
シンガポール(修士)	1	-	-	-	-	-	1
小 計	1	0	0	0	0	0	1
合 計	62	3	4	3	3	3	78

資料:(財)沖縄県国際交流・人材育成財団

【大学】県内高校出身者の都道府県別進学者数（過年度卒業者を含む）

区分	総数	沖縄	九州	うち		東京	神奈川	愛知	京都	大阪	兵庫	その他	県外大学進学者の割合(%)
				福岡	鹿児島								
平成5年	3,706 (2,020)	2,166 (1,062)	548 (326)	300 (157)	94 (55)	305 (271)	108 (36)	83 (55)	30 (27)	48 (34)	19 (8)	399 (201)	41.6 (47.4)
6	4,103 (2,165)	2,589 (1,237)	511 (315)	249 (129)	104 (75)	305 (239)	106 (34)	77 (55)	41 (24)	60 (41)	27 (18)	387 (202)	36.9 (42.9)
7	4,216 (2,316)	2,550 (1,280)	557 (325)	277 (149)	110 (77)	323 (280)	134 (50)	82 (53)	34 (27)	68 (51)	17 (14)	451 (236)	39.5 (44.7)
8	4,866 (2,568)	2,902 (1,383)	694 (404)	348 (197)	126 (97)	372 (312)	128 (44)	97 (65)	47 (40)	72 (55)	30 (17)	524 (248)	40.4 (46.1)
9	5,089 (2,901)	2,953 (1,594)	728 (467)	379 (221)	134 (106)	375 (304)	139 (40)	121 (77)	66 (42)	106 (68)	32 (20)	569 (289)	42.0 (45.1)
10	5,349 (3,305)	2,987 (1,782)	731 (497)	411 (279)	96 (79)	457 (403)	148 (56)	146 (110)	54 (35)	119 (77)	41 (29)	666 (316)	44.2 (46.1)
11	5,360 (3,541)	3,161 (2,069)	643 (489)	369 (279)	76 (61)	411 (369)	148 (37)	108 (90)	61 (45)	92 (75)	45 (22)	691 (345)	41.0 (41.6)
12	5,438 (3,905)	3,198 (2,358)	607 (467)	351 (273)	49 (39)	451 (420)	161 (57)	94 (80)	42 (25)	117 (88)	38 (29)	730 (381)	41.2 (39.6)
13	5,650	3,313	650	352	58	412	167	108	45	135	52	768	41.4
14	5,538	3,258	632	335	96	460	136	77	60	122	61	732	41.2
15	5,690	3,287	652	341	90	467	157	84	59	127	37	820	42.2
16	5,937	3,393	670	331	104	490	162	93	77	117	47	888	42.8
17	6,129	3,450	668	315	109	505	177	120	82	143	59	925	43.7
18	6,154	3,576	624	301	89	512	169	96	66	133	56	922	41.9
19	6,033	3,469	593	305	64	529	191	97	58	146	44	906	42.5
20	6,121	3,595	547	274	63	546	228	90	86	152	61	816	41.3

※（ ）内は現役進学者

【短大】県内高校出身者の都道府県別進学者数（過年度卒業者を含む）

区分	総数	沖縄	九州	うち		東京	神奈川	愛知	京都	大阪	兵庫	千葉	岐阜	その他	県外短大進学者の割合(%)
				福岡											
平成5年	2,513 (1,885)	1,732	336	104		61	29	68	13	18	43	16	72	125	31.1
6	2,207 (1,718)	1,466 (1,080)	357 (311)	113 (92)		73 (62)	31 (19)	51 (56)	10 (6)	28 (21)	26 (18)	14 (11)	47 (39)	104 (95)	33.6 (37.1)
7	2,192 (1,779)	1,448 (1,139)	339 (311)	118 (104)		77 (61)	42 (18)	53 (51)	11 (9)	32 (35)	43 (44)	20 (16)	28 (25)	99 (70)	33.9 (36.0)
8	1,762 (1,505)	1,009 (886)	370 (326)	132 (105)		73 (51)	35 (20)	35 (29)	10 (10)	32 (25)	32 (23)	19 (12)	31 (26)	116 (97)	42.7 (41.1)
9	1,750 (1,587)	974 (921)	355 (314)	152 (131)		46 (42)	31 (16)	42 (32)	9 (9)	59 (55)	25 (22)	19 (12)	33 (23)	157 (141)	44.3 (42.0)
10	1,592 (1,465)	893 (852)	268 (238)	124 (113)		70 (62)	25 (18)	45 (52)	8 (4)	48 (40)	21 (16)	10 (8)	43 (33)	161 (142)	43.9 (41.8)
11	1,286 (1,219)	688	238	132		62	16	38	6	53	13	7	29	136	46.5
12	1,176 (1,078)	715 (666)	180 (180)	90 (83)		60 (49)	11 (7)	23 (21)	1 (0)	37 (31)	7 (6)	10 (3)	15 (13)	117 (102)	39.2 (38.2)
13	1,132	685	175	107		45	13	11	3	39	9	3	24	125	39.5
14	1,125	673	141	83		57	8	14	4	52	5	5	22	144	40.2
15	1,025	648	125	73		42	13	11	2	39	10	8	11	116	36.8
16	947	565	116	80		47	15	4	4	33	10	12	23	118	40.3
17	870	543	102	66		37	10	9	1	20	11	9	22	106	37.6
18	860	544	87	51		29	5	8	5	25	5	10	20	122	36.7
19	725	444	68	46		30	11	9	5	21	4	14	25	94	38.8
20	713	466	64	44		29	9	4	6	24	9	5	22	75	34.6

※（ ）内は現役進学者

資料：文部科学省「学校基本調査報告書」高等教育機関編

沖縄県と全国を比較した各種指標

I 医療関係

○医師数[人口10万人あたり(人)]

	S47	H14	H18
沖縄	39.6	179.5	208.3
全国	110.9	195.8	206.3
順位	47位	32位	23位

※医療施設従事者

○歯科医師数[人口10万人あたり(人)]

	S47	H14	H18
沖縄	11.1	52.4	53.9
全国	36.1	71.0	74.0
順位	47位	39位	42位

※医療施設従事者

○薬剤師数[人口10万人あたり(人)]

	S47	H14	H18
沖縄	45.1	91.3	111.0
全国	42.6	121.2	136.3
順位	12位	47位	44位

※医療施設、薬局従事者

○看護師数[人口10万人あたり(人)]

	S47	H14	H18
沖縄	91.6	583.3	690.0
全国	132.4	552.4	635.5
順位	42位	28位	28位

※就業看護師

○病院数[人口10万人あたり(箇所)]

	S47	H14	H19
沖縄	2.8	7.1	6.8
全国	7.6	7.2	6.9
順位	47位	25位	28位

○診療所数[人口10万人あたり(箇所)]

	S47	H14	H19
沖縄	23.7	53.2	57.7
全国	65.9	74.4	77.9
順位	47位	46位	45位

○一般病床数(病院)[人口10万人あたり(床)]

	S47	H15	H19
沖縄	179.2	707.9	711.0
全国	607.3	720.2	714.7
順位	47位	36位	35位

○病床数の開設者別内訳(床)

	S47	H15	H19
国	2,144	2,429	2,235
公的医療機関	1,174	3,543	3,183
医療法人等	2,337	13,758	14,161
計	5,655	19,730	19,579
医療法人等の割合(沖縄)	41.3%	69.7%	72.3%
医療法人等の割合(全国)	58.8%	70.2%	71.5%

※公的医療機関:都道府県、市町村、日本赤十字社、厚生連、済生会等

※医療法人等:医療法人、社会福祉法人、公益法人、個人等

○医療費[1人当たりの年間(千円)]

	H2	H14	H17
沖縄	137	267	242
全国	167	244	259
順位	44位	21位	36位

○受療率(入院)[人口10万人あたり(人)]

	S47	H14	H20
沖縄	422	1,332	1,246
全国	953	1,139	1,090

※S47年の全国数値は、沖縄を除いている。

○受療率(外来)[人口10万人あたり(人)]

	S47	H14	H20
沖縄	1,201	3,267	3,984
全国	5,263	5,083	5,376

※S47年の全国数値は、沖縄を除いている。

※受療率:毎年行っている患者調査から、調査日当日に受診した患者の全国数を推計し、これを人口で除して、人口10万対で表したものの。

Ⅱ 児童関係

○認可保育所数(箇所)

	S47	H14	H21
沖 縄	94	322	369
全 国	14,849	22,288	22,925

○認可外保育施設数(箇所)

	H4	H14	H20
沖 縄	473	524	441
全 国	4,570	6,849	7,348

○保育所入所待機児童数(人)

	H7	H14	H21
沖 縄	2,510	1,621	1,888
全 国	28,481	25,447	25,384

○保育所入所待機率(%)

	H7	H14	H21
沖 縄	11.9	6.4	5.9
全 国	1.9	1.4	1.2
順 位	-	1位	1位

※待機率:待機児童数/保育所入所児童数

※H7は他県のデータを把握できないため順位は不明

○保育施設のうち認可外保育施設が占める割合(%)

	H4	H14	H20
沖 縄	59.5	61.9	54.6
全 国	16.8	23.5	24.3
順 位	-	1位	1位

○認可外保育施設指導監督基準達成数

			H21
沖縄(箇所)	-	-	128
全数に占める割合(%)	-	-	29.6%

※H4は他県のデータを把握できないため順位は不明

○普通出生率

	S48	H14	H20
沖 縄	23.4	12.4	12.2
全 国	19.4	9.2	8.7
順 位	2位	1位	1位

○合計特殊出生率

	S50	H14	H20
沖 縄	2.88	1.76	1.78
全 国	1.91	1.32	1.37
順 位	1位	1位	1位

※普通出生率:人口1000人当たりの年間の出生児数の割合(出生数÷全人口×1000)

※合計特殊出生率:1人の女性が生涯で生む子供の数の平均

15歳から49歳までの女子の年齢別(年齢階級別)出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその観察期間の年齢別(年齢階級別)出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数。

○乳児死亡率

	S48	H14	H20
沖 縄	14.8	3.2	2.0
全 国	11.3	3.0	2.6
順 位	3位	18位	42位

○周産期死亡率

	S48	H14	H20
沖 縄	16.0	5.9	3.5
全 国	18.0	5.5	4.3
順 位	43位	14位	43位

※H7年以降、定義(妊婦満28週以後の死産数→妊婦満22週以後の死産数)が変更となっている。

Ⅲ 生活保護関係

○保護率(%)

	S48	H14	H20
沖 縄	31.5	14.1	17.7
全 国	12.4	9.8	12.5
順 位	2位	3位	3位

※保護率：人口1000人あたりの保護者の割合

○被保護世帯数[1ヶ月平均(世帯)]

	S47	H14	H20
沖 縄	10,589	12,114	16,644
全 国	692,378	870,931	1,148,766

<参考>

○完全失業率(%)

	S50	H14	H20
沖 縄	8.1	8.3	7.4
全 国	2.3	5.4	4.0
順 位	1位	1位	1位

※S50は国勢調査から算出、H14,H20は労働力調査より。

○県民所得[1人あたり(千円)]

	S47	H14	H18
沖 縄	419	2,072	2,089
東京都	1,061	4,325	4,820
全 国	721	2,959	3,069
順 位	47位	47位	47位
46位との差	58	143	61
1位との差	642	2,253	2,731

○離婚率

	S48	H14	H20
沖 縄	1.18	2.84	2.60
全 国	1.04	2.30	1.99
順 位	6位	2位	1位

IV 高齢者関係

○平均寿命[女性(歳)]

	S50	H12	H17
沖縄(女)	78.96	86.01	86.88
全国(女)	77.01	84.62	85.75
順位	1位	1位	1位

※老年者:65歳以上

○平均寿命[男性(歳)]

	S50	H12	H17
沖縄(男)	72.15	77.64	78.64
全国(男)	71.79	77.71	78.79
順位	10位	26位	25位

○老年人口の割合(%)

	S47	H14	H20
沖縄	7.0	15.0	17.2
全国	7.3	18.5	22.1
順位	39位	46位	47位

※老年者:65歳以上

○要介護(支援)認定者数 [第1号被保険者のうち(人)]

	H12	H14	H19
沖縄	30,004	33,924	39,374
全国	2,470,982	3,324,156	4,378,140

○要介護(支援)認定者数の割合 [第1号被保険者数に占める認定者数(%)]

	H12	H14	H19
沖縄	16.2	17.0	17.0
全国	11.0	13.9	15.9
順位	1位	4位	18位

○受給者の費用額[1人あたり(千円)]

	H14	H17	H20
沖縄	192.2	177.1	192.1
全国	167.9	160.4	179.1
順位	3位	5位	4位

※介護(居宅、施設、地域密着(H20のみ))サービスの費用額

○介護保険料[第1号保険料(円)]

	平成12-14年度	平成15-17年度	平成18-20年度
沖縄	3,618	4,957	4,875
全国	2,911	3,293	4,090
順位	1位	1位	2位

○介護サービス施設数[介護老人福祉施設(箇所)]

	H10	H14	H19
沖縄	51	54	54
全国	3,942	4,870	5,892

○介護サービス定員数[介護老人福祉施設(人)]

	H10	H14	H19
沖縄	3,935	4,065	4,065
全国	266,568	330,916	412,807